



平成31年度「京都市自殺総合対策業務」プロポーザル評価票  
事業所名（ ） 記入者（ ）

【採点方法】各項目とも、2（最低）・4・6・8・10（最高）の5段階評点  
（1のみ、5点加点あり）

| 1 事業の実施体制   |   | 評点 | /15 |
|---|---|----|-----|
| 審査<br>基準  | <ul style="list-style-type: none"><li>・事業を適正かつ着実、迅速に実施できる体制が整っているか。</li><li>・個人情報保護に対する適切な措置が講じられているか。</li><li>・京都市内の中小企業であるか：該当する場合には5点加点する。<br/>（中小企業：サービス業では資本金5千万円以下または従業員100人以下）</li></ul> |    |     |
| 【評価ポイント】  |   |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・事業を適正かつ着実、迅速に実施できる体制が整っているか。</li><li>・担当者を決め、その担当者をバックアップする体制があるか。</li><li>・業務マニュアルなどを作成し、よりよい業務サービスを提供しているか。</li><li>・業務上問題や苦情が発生した場合に、本市へ速やかに連絡するとともに、これらを解決する仕組みが整っているか。</li><li>・守秘義務について十分な理解をもっているか。また、個人情報保護について具体的な方策を明示しているか。</li></ul> |   |    |     |
| 【自由評価欄】   |   |    |     |

| 2 事業の実施計画                |   | 評点 | /10 |
|--------------------------|---|----|-----|
| 審査<br>基準                 | <ul style="list-style-type: none"><li>・事業趣旨を正しく理解し、事業目的に沿った計画となっているか。</li><li>・事業内容に具体性、専門性、実現性が備わっているか。</li><li>・オリジナリティに優れ、市民に寄り添った企画になっているか。誰もが理解しやすい内容になっているか。</li><li>・京都市自殺総合対策推進計画の趣旨を踏まえ、それが明確に伝わる内容か。</li><li>・地元の関係機関や地域組織等を重視し、今後に繋がるものであるか。</li></ul> |    |     |
| 【評価ポイント】                 |   |    |     |
| 各審査基準とも、偏りなく計画が立てられているか。 |   |    |     |
| 【自由評価欄】                  |   |    |     |

|   |   |    |     |
|---|---|----|-----|
| <b>3 事業実施分野の専門性</b>   |   | 評点 | /10 |
| 審査<br>基準  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他都市等の事業や情報を収集し、関連分野の知識を有していると認められ、効果的な課題、データ等の分析が可能か。</li> <li>・自殺問題に配慮したきめ細やかな企画力があるか。</li> <li>・自殺問題にかかる特有の配慮があるか。人を思いやれる内容が大切である。</li> </ul> |    |     |
| 【評価ポイント】  |   |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市自殺総合対策推進計画にそった計画であるか。</li> <li>・社として自殺予防に取り組む姿勢がみられるか。</li> <li>・担当者は、業務としてやりがいを感じているか。</li> </ul> |   |    |     |
| 【自由評価欄】   |   |    |     |
|   |   |    |     |
| <b>4 事業目的の達成の見込み</b>  |   | 評点 | /10 |
| 審査<br>基準  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施可能な企画であるか。</li> <li>・事業スケジュールは計画的で効果的か。</li> </ul>  |    |     |
| 【評価ポイント】  |   |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施に対する意欲が旺盛か。</li> <li>・事業に見合った人員体制が計画されているか。</li> <li>・場合によっては適宜計画を推考し、目的達成のために調整できるか。</li> </ul>  |   |    |     |
| 【自由評価欄】   |   |    |     |
|   |   |    |     |

|   |   |    |     |
|---|---|----|-----|
| <b>5 事業の経済性</b>   |   | 評点 | ／10 |
| 審査基準  | 事業の実施に必要な経費等が適切により安価に見積もられ、事業内容、効果等から見て適切な範囲であるとともに、予算額の範囲内か。 |    |     |
| 【評価ポイント】  |   |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費見積り及び内訳と事業計画の内容との著しい乖離はないか。</li> <li>・人件費と事業費のバランスは取れているか。</li> </ul> |   |    |     |
| 【自由評価欄】   |   |    |     |

|  |                       |    |     |
|--|-----------------------|----|-----|
| <b>6 受託候補者の実績等</b>   |                       | 評点 | ／10 |
| 審査基準   | ・当該類似業務実績をどれだけ有しているか。 |    |     |
| 【評価ポイント】   |                       |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業と同様事業の実績はあるか。</li> <li>・自殺予防や人権に関する業務や保健医療福祉関係の実績はあるか。</li> </ul> |                       |    |     |
| 【自由評価欄】  |                       |    |     |

|  |   |    |     |
|--|---|----|-----|
| <b>7 誠実性、責任感等</b>  |   | 評点 | ／10 |
| 審査基準   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と協調し、ある程度融通性をもたせた企画作りができるか。</li> <li>・積極的な姿勢、本業務に対する熱意があり、迅速、適切な報告ができるか。</li> </ul> |    |     |
| 【評価ポイント】   |   |    |     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業を担当する人員は適当か。</li> <li>・担当者があまりにも過重負担になっていないか。</li> <li>・関係機関との綿密なやり取りも必須項目である。</li> </ul> |   |    |     |
| 【自由評価欄】  |   |    |     |

|    |     |
|----|-----|
| 合計 | ／75 |
|----|-----|